

北陸信越工学教育協会石川県支部・講演会

カーボンニュートラル実現に向けて

～技術者を志す若者へのメッセージ～

講演概要

2050年にカーボンニュートラルを実現することが、日本の目標になっていますが、エネルギー源を太陽光発電などの再生可能エネルギーに転換していくためには様々な技術的課題を乗り越えていく必要があります。杉山先生は太陽電池開発から、発電された電力エネルギーを無駄にしないエネルギーシステムの確立まで幅広く研究されています。今回はカーボンニュートラルの実現に向けてのシナリオについて、技術者を志す若者たちや彼らの教育を担う教員たちに向けて、ご講演いただきます。

講師

東京大学

先端科学技術研究センター

教授 杉山 正和氏



東京大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻
修士課程・同博士課程を修了後、東京大学に勤務。

現在は先端研の教授を務める。従来の太陽電池の2倍以上の効率を達成する次世代太陽電池の開発と、太陽光発電で得た電力による高効率かつ低コストなグリーン水素製造技術の開発を進めている。また、2020年よりNEDOムーンショット型研究開発事業のプログラムマネージャーとして、再エネ電力を用いたCO₂の回収・資源化の技術開発を推進している。

専門分野:高効率太陽電池、再生可能燃料のグローバルネットワーク構築

受賞:化学工学会奨励賞、日本燃焼学会論文賞、東京大学大学院工学系研究科 Best teaching award、同研究科長表彰(研究部門)

日時: 2021年10月26日(火) 17:05 ~ 18:45

場所: Zoomによるオンライン開催

金沢工大(教職員)以外の方は、次のアドレスへお名前・ご所属をお知らせください。

返信にて、Zoom URL/PWを送付いたします。 hoku@mlist.kanazawa-it.ac.jp

問合せ先: 金沢工業大学 工学部 山口敦史
yamaguchi@neptune.kanazawa-it.ac.jp